

株式会社
メディカルシステムネットワーク
MEDICAL SYSTEM NETWORK GROUP

〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地 AKKビル
TEL 011-612-1069(代) FAX 011-612-1068

<https://www.msnw.co.jp/>



MEDICAL
SYSTEM
NETWORK
GROUP

C O M P A N Y P R O F I L E



地域薬局事業

医薬品ネットワーク事業

賃貸・設備関連事業

医薬品製造販売・デジタルシフト・
給食・訪問看護事業

ちかくにいる。

ちからになる。

メディカルシステムネットワークグループ

良質な医療インフラを創造し

生涯を見守る「まちのあかり」として

健やかな暮らしに貢献します

地域住民の健康を支えるグループとして、医療と生活の基盤を創造すること。

人々の暮らしと心に寄り添い、生きる喜びを支える存在として、いつもそこにいること。

住み慣れた場所で生涯安心して暮らせる「まちづくり」の一翼を担うこと。

すべては、地域の笑顔と未来のために。

グループ事業・グループ会社

OUR BUSINESS & NETWORK

良質な地域医療と健やかな暮らしを、全国に。

グループが一体となって地域包括ケアシステムを実現する、
私たちの事業領域とネットワーク。



地域薬局事業

医薬品ネットワーク事業

医薬品製造販売事業

デジタルシフト事業

賃貸・設備関連事業

給食事業

訪問看護事業





いのちの、
ちかくで、
支えたい。

いちばん身近な医療人として、
地域の心の拠り所となる「まちのあかり」

地域を支える「まちのあかり」として 選ばれる地域薬局を目指して

地域に根差した医療サービスを提供するため、それぞれの医療課題の把握に努め、住民の皆さまや患者さまに必要とされ、信頼され、愛される地域薬局づくりをすすめています。
また、医師や看護師、介護職員など多くの専門職種と情報共有・連携することでそれぞれの専門性を活かしたケアを実践し、患者さまが住み慣れた場所で自分らしく生きるための支援を行います。
私たちは地域の心の拠り所となる「まちのあかり」として、健やかな暮らしと健康を支えます。



なの花薬局

全国に463店舗(2024年3月31日現在)



薬学ケアの質向上

さまざまな疾患に対応するための高度な知識・技術と臨床経験を身につける教育カリキュラムを備えるとともに、患者さま一人ひとりに寄り添いきめ細かく健康課題を解決するため、医療マインド・コミュニケーション力を磨く人材開発を強化しています。

医療安全の取り組み

お薬に関するリスクを未然に回避し、安心して服用いただくための医療安全システムの導入や薬剤師一人ひとりの意識と技術向上の徹底、また、患者さまの心身の状況に配慮した薬局設備の強化などにより、安全・安心な環境整備に努めています。

地域医療課題への取り組み

地域包括ケアシステムの構築に向けて、住まい・医療・介護・予防・生活支援に関わるさまざまな職種と課題を共有しチームケアを行います。長年に渡り注力してきた在宅訪問では、病院から在宅療養への移行にシームレスに対応。患者さま・ご家族の価値観を尊重し安心して療養生活をおくれるようサポートしています。

社会課題への取り組み

「薬」だけではない薬局を目指して、運動プログラムの提供や管理栄養士による栄養相談など予防・未病・健康サポートに関わるさまざまな取り組みをすすめています。また、災害・感染症発生等の緊急時に対応できる体制の構築を図っています。

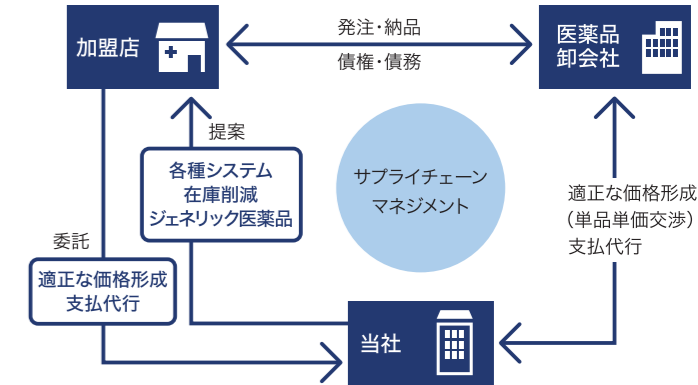


いのちの、
ちからに、
なりたい。

医療人の想いを支えること
それは、地域医療の未来を創ること

業務効率化による薬局経営支援と 質の高い医療サービスの創出へ

医薬品ネットワークサービスは、薬局、病院・診療所等への総合的な経営支援サービスと医薬品流通過程の効率化を行うプラットフォーム事業です。
薬局をはじめとする医療機関の経営には、本来業務である医療提供の他に煩雑な周辺業務が伴います。当社は、医薬品在庫管理システムの提案、不動産在庫消化サービスの提供、医薬品卸会社との適正な取引価格の形成・決済の取り纏めを行い、医療機関における周辺業務の合理化・効率化を図り、薬局経営を総合的にサポート。また、直営薬局のノウハウを活用し、加盟店の皆様が、患者さまと向き合い、質の高い医療サービスを提供するための時間を創出します。
そして、加盟店の皆様、医薬品卸会社とともに周辺業務の効率化・合理化を推進し、医薬品市場の流通改善推進とサプライチェーンマネジメントの確立を目指し、地域医療への貢献をすすめていきます。



医薬品ネットワーク

医薬品ネットワーク加盟件数 9,756件 (2024年3月31日現在)

経営全般を支える 各種サービス

加盟店限定ポータルサイトにて、仕入れ分析や価格検索、後発品切替等のデータ分析機能を提供しています。他にも、在宅サポート、在庫管理システムの提案、在庫情報共有サービス、教育研修サービス、オンラインコミュニティ、調剤機器の紹介等、様々なサービスを行っています。

医薬品購入サポート

医薬品の発注機・在庫管理システムの提案や卸会社との対応業務の支援により、医薬品の発注から支払いまでの業務を合理化。また、ジェネリック医薬品切り替えへの取り組みも強力にバックアップしています。卸会社との関係性は加盟後も変わることなく安心です。

デッドストックエクステンジ (不動産在庫消化サービス)

オンラインで医薬品の不動産在庫をご登録いただくことで、当社が加盟店同士の売買をマッチングし、廃棄口スを削減。消化実績は90%超。店舗間での金銭のやり取りなく利用することができます。

特許取得

グループ会社の活用

後発品メーカー：フェルゼンファーマ

ジェネリック医薬品メーカーであるグループ会社の(株)フェルゼンファーマが当社直営店及び加盟店をメインユーザーにジェネリック医薬品を供給。全国に多くのジェネリック医薬品を安定的に供給しています。

LINEサービス：つながる薬局

グループ会社の(株)ファーマシフトが提供するLINEを活用した薬局支援サービス。加盟店には、処方箋送信サービスの無料提供に加え、服薬フォロー・オンライン服薬指導・電子お薬手帳等のサービスをリーズナブルな価格で提供しています。

いつまでも、
生きる喜び、
届けたい。

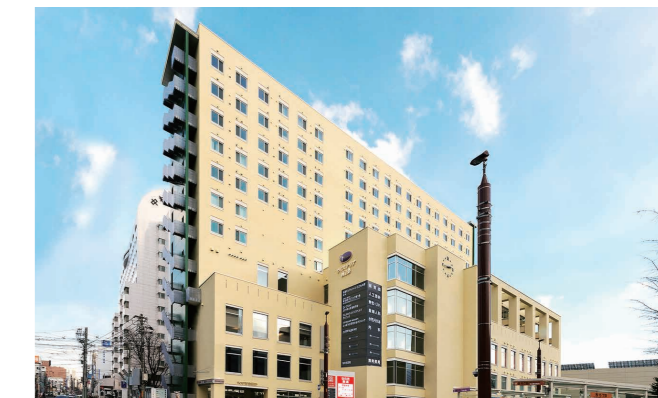
住み慣れた地域で、安心して暮らし続ける

地域と連携し生涯を見守る「まちづくり」を

地域に求められる 「医」「食」「住」のインフラを提供

医療と生活を支える拠点を、地域の特性に応じて開発・運営しています。例えば、医療機関の集積施設であるメディカルモールでは、新たに開業を希望する医師の想いと地域の医療ニーズをマッチングさせることを大切にしています。

また、サービス付き高齢者向け住宅の「ウイステリア」シリーズでは、介護施設としての機能に加え、充実した医療や誰でも利用できるレストランなどを設けています。一人ひとりの「自分らしさ」を支えられるように、地域と高齢者の方々が本当に求める「医」「食」「住」を提供します。



医療モール開発

複数の医療機関をまとめ、患者さまには専門医の安心感と利便性を、開業医には効率的な施設運営や集患面の相乗効果を提供。地域特性に応じて、ビル型、ヴィレッジ型など様々な形態で展開しています。

サービス付き高齢者向け住宅

「高齢者向け住宅+医療機関+地域薬局」を中核として、介護事業所や保育所、文化施設など、様々な機能を付加し、入居者の安心な暮らしと、地域のこれからの支える拠点を創っています。

医師開業支援

開業を希望する医師と入念な打合せを行い、医療機関経営の理念を理解したうえで、事業計画の立案、診療圏調査、不動産物件の選定、設計・施工・開業申請まで一貫してサポートします。

その他のサービス

・医療機関、高齢者向け住宅等の建築設計・施工
・医療機器・調剤機器のリース、カーリース等
・個人から企業まで様々なニーズに対応する保険代理店

医薬品製造販売事業

高品質なジェネリック医薬品を
安心とともにお届けする

患者さまの医療費の負担を抑え、わが国の医療制度を維持するため、数多くのジェネリック医薬品の中から、安心してご使用いただける確かな品質のお薬を製薬メーカーと協力し、薬局で患者さまの手に渡るまで、責任をもってお届けしています。また医薬品のパッケージなどの表示は、医療過誤防止のため薬局の意見をとりいれています。

FELDSENF PHARMA

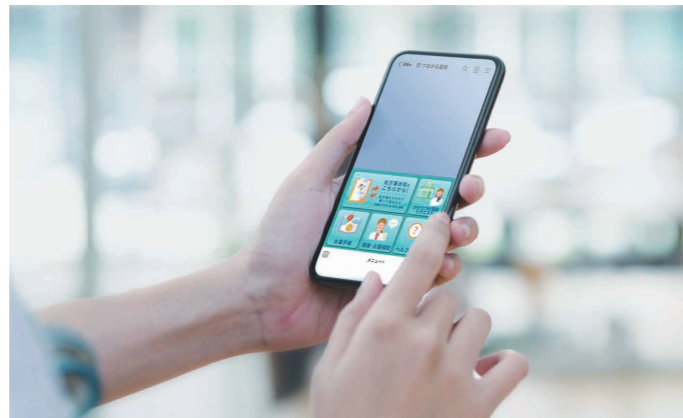


デジタルシフト事業

デジタル時代の
「新たな医薬プラットフォーム」を創造

患者さまと薬局をつなぐ様々な機能をLINE公式アカウント「つながる薬局」に集約。これを活用した薬局向けプロダクトを全国の薬局にご利用いただき、患者さま自身を起点とした医療情報の一元管理を実現するとともに、薬局のデジタルシフトと業界共通のプラットフォーム構築に取り組んでいます。

Pharmashift



給食事業

毎日の「食事」を通して、
患者さま・ご利用者さまの健康を支える

「温かいものを温かいうちに」をモットーに、安心・安全で心のこもった食事の提供を、病院や福祉施設などで行っています。毎日の食事を通して、患者さま・ご利用者さまの健康維持や回復の支えとなること、また、一人でも多く「おいしい」とっていただける食事を提供できるよう、日々栄養士や調理師のスキルアップに取り組んでいます。



訪問看護事業

専門的な看護ケア・アドバイスにより
在宅での療養生活をサポート

病気や障がいのある方が住み慣れた場所で自分らしく療養生活を送れるよう、看護師などご利用者さまの自宅を訪問し、病状・療養生活を援助。24時間365日、ご家族にも安心して過ごしていただけるよう支援します。また、なの花薬局・薬剤師をはじめ、主治医や介護従事者などと連携し、地域に密着した質の高い看護を提供しています。





地域住民のQOL (Quality of Life) 向上と持続可能な社会への 貢献を目指して

私たちは超高齢社会を迎えた我が国において、地域住民の健康を支える様々な事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。地域との絆を深め、健康意識の啓発や医療技術の発展、スポーツを通じた健康増進、文化・芸術活動などの社会貢献活動を推進していきます。



共同研究・寄附講座

医療や看護の現場が病院から在宅へと移行していく中で、地域包括ケアシステムの担い手である私たちは、地域の基幹病院との連携が欠かせません。更なる連携拡大に向けて、大学などの教育研究機関との共同研究や寄附講座の開設を通じ産学協同の取り組みに注力しています。



移植医療の普及啓発

移植医療に関する正しい知識の普及啓発や、医療機関、移植者・臓器提供者を支援する体制の構築を目指して、北海道全域の大学や医療機関が結集して作られた(公財)北海道移植医療推進財団の活動を支援しています。



社会福祉に係る啓発支援

少子高齢化や保育所不足、社会保障の問題など、地域が考えるべき「福祉」に関する普及啓発活動を行っている北海道社会福祉フォーラムや医療介護福祉政策研究フォーラムの活動・運営をサポートしています。



障がい者雇用支援・ 漢方原料国内生産支援

障がい者一人ひとりの個性に応じた働き方を実現するグループ各社での雇用促進を進めています。また、社会福祉法人や自治体、株式会社ツムラの協力のもと、障がいのある方とともに漢方の主要生薬「茯苓(ブクリョウ)」の国産化に取り組むプロジェクトや蘇葉(ソヨウ)の栽培を行っている農業生産法人てみるファームの活動を支援しています。



スポーツを通じた健康増進

ラグビーをはじめとする地域のクラブチームの活動支援、スポーツ大会への協賛、小学校でのスポーツ指導に関するボランティア活動などを通じ、子どもの健全な育成や体力向上、国際交流、アスリートのセカンドキャリアを支援しています。



文化・芸術活動

サービス付き高齢者向け住宅ウステリア等のグループ施設において、交響楽団を招いたコンサートや朗読劇の開催、地域の小学生や演奏家に対して演奏会場を提供し、文化・芸術活動を支援しています。



地域の笑顔のために、 社員が笑顔になる会社へ

私たちは、医療と健康に携わるプロフェッショナルとして、地域の人々の気持ちに寄り添い、笑顔ある暮らしを支えます。そのためには、まず社員が笑顔であること。社員一人ひとりの活力を引き出し、多様な働き方を認め、心豊かな生活を送れるよう、働きがいのある職場を創ります。

健康宣言

メディカルシステムネットワークグループは、地域の人々の健やかな暮らしを支える企業として、社員と家族が心身ともに健康であることが最も重要と考えています。私たちは、グループ全体で健康意識を高めるとともに、健康づくりの支援と職場環境の整備に取り組むことを約束します。



- 1 「なの花フォーラム」(紀尾井カンファレンス・東京)
- 2 研修保養施設「倶楽部 錦浜」(札幌市定山溪温泉)
- 3 グループ理念・行動指針策定ワークショップ

- 4 社員が自主的に立ち上げ参加できる「社内公認サークル」活動風景
- 5 健康経営優良法人2024(大規模法人部門)を認定
- 6 スポーツエールカンパニー2024を認定



代表取締役社長

田尻 稲雄

株式会社メディカルシステムネットワークは、1999年に医薬品流通・薬局・システム開発の3つの事業が集結してスタートしました。創業時に掲げた理念は、医薬品の効率的なサプライチェーンマネジメントを実現することにより、将来にわたって持続可能な社会インフラを構築し、地域の医療と健康な暮らしを守ること。

それ以来、私たちは事業の幅を広げながら成長を続けてきました。

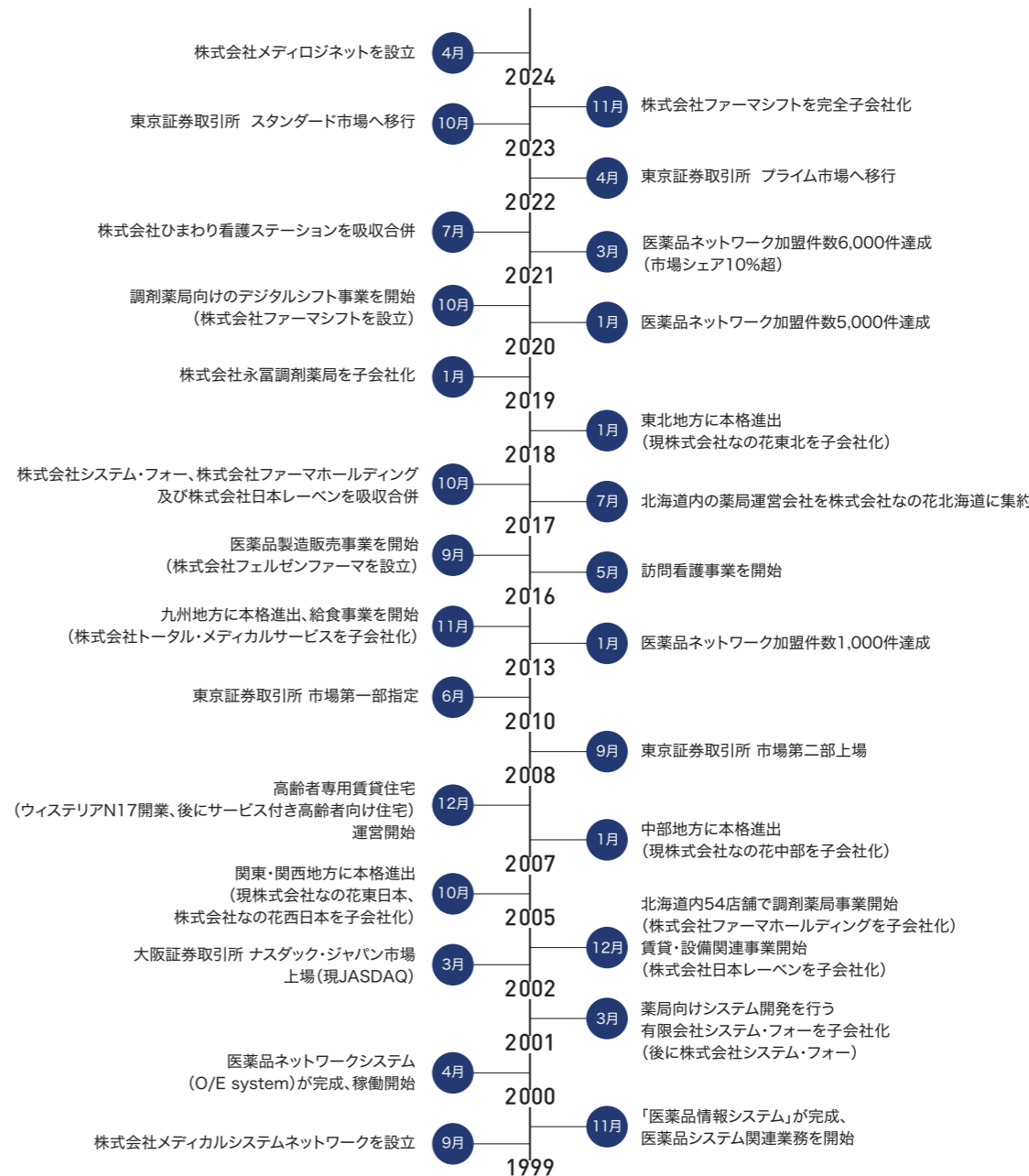
今では、地域薬局事業と医薬品ネットワーク事業を中核として、医薬品製造販売事業、デジタルシフト事業、賃貸・設備関連事業、給食事業、訪問看護事業など、地域の医療を支える様々な事業をグループで展開しています。

この間、社会情勢は大きく変わりました。超高齢社会の進展に伴い、社会保障費の抑制や地域包括ケアシステム構築の必要性・緊急性が増しています。私たちの事業は、これからの社会課題の解決のため、今後ますます必要とされることでしょう。地域の人々の身近な医療の相談役として全ての人が自分らしく、安心して暮らせるように。私たちはこれからも進み続けます。

メディカルシステムネットワークグループにご期待ください。

田尻 稲雄

HISTORY グループの歩み



OUTLINE 会社概要 (2024年3月31日現在)

商号 株式会社メディカルシステムネットワーク(証券コード:4350)
 本社所在地 〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地
 AKKビル
 TEL 011-612-1069(代) FAX 011-612-1068

設立 1999年9月16日
 資本金 2,128百万円
 代表者 代表取締役社長 田尻 稲雄
 決算期 3月31日
 事業内容 地域薬局事業
 医薬品ネットワーク事業
 医薬品製造販売事業
 デジタルシフト事業
 賃貸・設備関連事業
 給食事業
 訪問看護事業

医療、介護、そして福祉へ…

私たちは、ひろがり続けます。

私たちは、つながり続けます。

自らの手で良質な医療ネットワークを築き、
地域の人々が一生涯、安心して暮らせる未来を創るために。

自分たちが「まちのあかり」となって人々の心に寄り添い、
一人ひとりの「自分らしく生きる」を支え続けるために。

誰よりもちかくて、ちからになる。

————— すべては、地域の笑顔と未来のために。—————